

危険を察知して鳴く
「カナリア」の役割を

少しでも気持ちよく
楽になれるよう

元日テレプロデューサー

仲築間卓蔵

10年前といえば、アメリカのスペースシャトル「コロンビア号」爆発事故が起きた年でもある。乗組員七名は「英雄」にされたが、後に「三千五百か所の配線上の欠陥があった」ことが判明した。NASAの元職員が「欠陥」を指摘したが握りつぶされた。小さな不安状態を見逃すと大事故につながるという「ハインリッヒの法則」を地でいく事故だった。

いま、日本は原発・消費税増税・TPP・歴史認識・オスブレインなど不安状態に晒されている。これを見逃せばこの国は「空中分解」しかねない。10周年を迎えたくらしの相談センターに、(危険を察知して鳴く)「カナリア」の役割が求められる。10周年おめでとう！そして、これからもよろしく。

弁護士 川口彩子

くらしの相談センター開設10周年おめでとうございます。開設当初より法律相談を担当しておりますが、いつも予約でいっぱい、宮原さんの活動に大きな信頼が寄せられていることを実感しています。

「ご相談に見えた方に、安心してました」と言っていたいたとき私は私も嬉しくなります。身の回りに起きたトラブルの全てを法律で解決できるわけではありませんが、迷ったとき、困ったときは、お役に立てるかもしれません。少しでもお気持ちになれるよう、私もこれから頑張っていきたいと思っております。どうぞ今後ともよろしくお願いたします。

社会のために
頑張る姿に尊敬

原田直之・直師範

原田直真紗

私の宮原先生との出会いは小料理「荒井」の社長を介してでした。残念ながら社長さんは、先日皆様に惜しまれながら旅立ってしまいました。でも私たちのお付き合いはずっと続いております。

私なんて宮原先生に？と申しますと、やはりお人柄と申しますか、人間性と申しましょるか、先生には人をひきつける魅力がございませぬ。社会の為に自分自身はさておいて頑張るお姿は本当に尊敬に耐えませぬ。また先生を支持される大勢の方々も、先生のご方針に賛成されて一生懸命なのも心をつたえます。

余談になりますが、私の師匠はよく、「人は芸のみでなく、人間性全体でひとに好かれるように」と心がけておられますが、

私も師匠や宮原先生を見習って修行していきたくいものと思っております。

皆様これからも頑張ってくださいませ。

地域を支え喜びを分かち合う存在に

(株)川崎中央プランナー
東田商店街理事長

木村教義

心よりお祝い申し上げます。早いもので、くらしの相談センターを開設されて10周年を迎えるにあたり、お祝いの言葉と感謝の気持ちを申し上げます。宮原所長と関係者の方々の努力で、川崎になくはならない相談センターに育ってまいりました。川崎の地域を支え喜びを分かち合う存在として今後も頑張っていたきたいと思います。

私も相談員の一人として共に悩み教えていただきながら、お手伝いをしたいと思っております。しくお願ひ申し上げます。



「10周年のつどい」を記念して、後援団体や日頃からの応援者よりメッセージをいただきました。特別号(掲載順不同)

たすけ合いの輪を
町中に広げてください

横須賀くらしの相談センター

ふくみつ洋一

毎月、郵送してくださる「くらしの相談センターだより」は紙面いっぱい、素晴らしいスタートと地域のみなさんとの心のふれあい・支え合いがしみ溢れ、羨ましく思います。川崎のすみずみまで、町中に「たすけ合いの輪」をひろげてください。期待しています。横須賀の「くらしの相談センター」は設立22年。私も83歳になりました。

もう10年、まだ10年？

近代書店店主 山本豊彦

開設10周年おめでとうございませぬ。

(有)ユニオンセンター

高岡三男

国道沿いの背丈ほどだったオリーブの樹も、今では倍以上に育ち、時の経過を感じさせます。近くに住んでいることもありまして、この10年、毎号ニュースをいただき、さまざまなお活動を、時には嘆息を交えて見聞きしてきた思いがあります。

大した活動もせずにもう10年ではなく、これだけの活動をされてきたのにもまだ10年です。宮原さんとスタッフの方々、

長引く不況・貧困と格差が広がる中、相談件数は9700件以上に膨れ上がり、人間関係の連れや心の病の訴えなど複雑な相談が増えています。押し潰されそうになることもありませんが、相談に来られる人たちの生きる姿に支えられながら、命燃え盡きるまで続けるつもりです。

併護士さんの健康をお祈りしつつ次の10年、更なる10年、そしてこの活動が全国に広がっていくのを願ってやみません。最後に皆様と共に「広島・崎・福島」を声高にお願いさせていただきます。

開設してから10周年を迎えるとき、サポーターの一人として心より嬉しさと、更なる応援をしなければの感を強めています。私は、くらしの相談センターが、所長の宮原さんを中心にスタッフの皆さんの日々の頑張りと、相談者に対するやさしさスピードのある対応があったからこそ、ここまで築き上げてこられたと思っています。

これからのセンターは、相談事がなくても「ちょっと休ませてください」「つまらない話だけでも聞いて」「みたい人たちが、いつでも立ち寄れる場所になったら最高かと思っています。



くらしの相談センターだより

所長 宮原春夫 2013年10月 第120号

発行：くらしの相談センター

〒210-0005 川崎市川崎区東田町10-36 電話&FAX 246-6823

E-Mail h-miyahara@siren.ocn.ne.jp (HP)http://kurasino-soudan.jimdo.com/

社会保障の改悪が進む中、相談センターの果たす役割が益々重要

開設10周年を祝して

私たちの地域でもお手本にしなれば

相談センターは「住民の命綱」

専門相談員 小山 武

社会保障の全面切り下げ許さず社会保障制度改革国民会議が8月6日、安倍首相に提出した報告書は、医療、介護、年金、保育の各分野で切り下げるとい

川崎市長 阿部孝夫
くらしの相談センターが10周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

市会議員団長 市古てるみ
10周年おめでとうございます。アンパンマンのように困った人がいれば、飛んで行って親身に相談にのり、すぐ解決。サービ

民主市政の会 代表委員 君嶋千佳子
くらしの相談センター10周年おめでとうございます。10年に及ぶ献身的なご尽力に改めて敬意を表したいと思います。

年金制度の分野をみると、安倍政権は年金を今年10月、来年4月、再来年4月の3段階で25%引き下げます。

8月から生活保護基準の引き下げが強行されたのに対し、不服申し立て「審査請求」運動が各地で始まっています。

最後に、開設10周年を機に、くらしの相談センターが益々御発展されますとともに皆様方の一層の御繁栄を御祈念申し上げます。

こうした中で、くらしの相談センターの果たすべき役割もますます重要となっています。

言葉とさせていた



「10周年のつどい」を記念して、後援団体や日頃からの応援者よりメッセージをいただきました。



センターと共に歴史を刻んできた10年間

地道な努力の積み重ね今後の活躍を期待します

「相談センター」が私の誇りであり自慢

であり、自慢でもありません。ほんとうにありがとうございます。

「ザ・のんべーず」

元参議院議員 はたの君枝

日本共産党川崎南部地区委員会

「ザ・のんべーず」もセンターと一緒に歴史を刻んできました。

市民をはじめ県内外から寄せられるさまざまな相談と正面から向き合い、問題の解決に向けて地道な努力を積み重ねて早10年が経過しました。

開設10周年おめでとうございます。というより、地区委員長の立場としては「ほんとうに10年間ありがとうございました。」と心から宮原所長をはじめスタッフの皆さんにお礼をのべたいと思います。

その期待に応えるべく私たちも一生懸命練習しました。

宮原春夫所長をはじめ事務所スタッフの皆様の献身的なご尽力に心から敬意を表します。

日本共産党は党創立91年を迎えています。その活動の原点は「国民の苦難軽減のために全力をつくす」ところにその最大の存在意義があります。

多摩区の「くらしの相談センター」井口まみ市会議員と横浜市の「南区くらしの相談センター」のあらかき由美子市会議員よりお祝いのメッセージを頂いています。8月、NO118号で紹介しました。

おかげさまで、今では皆様に喜んでいただける演奏に少し近づいたかなあと思っています。

安倍政権は消費税増税、TPP参加、集団的自衛権を容認する解釈改憲へと暴走を始めています。

まさに、その意味において「くらしの相談センター」は最も正しく原点である活動を具現化された活動だと思っています。

「ザ・のんべーず」も応援し

役割はますます重要なものとなるらざるを得ません。「困ったときの駆け込み寺」としての相談

川崎区にこの「相談センター」が存在することこそが私の誇り



変でしょうが頑張ってください。